

令和6年度静岡県ドクターバンク運営事業の概要

第1 県内医療機関(求人者)、求職者への支援

ア 概要

医師を必要とする県内医療機関(求人者)と、県内医療機関での勤務を希望する求職者とをあっせんし、双方の希望に沿った求人・求職者を無料で紹介することで、県内医療機関における医師需要を満たすとともに、求職者の就業支援、キャリア形成支援を行う。

イ 実施内容

- ・有料職業紹介事業所の設置、運営
- ・求人・求職情報等の収集と情報提供
- ・求職者の就業支援、相談等に対応するための窓口の設置
- ・求職者の病院見学や採用面接の支援
- ・事業に関する広報(チラシ配布、説明会の開催等) 等

第2 「静岡県医師バンク運用システム」の保守管理、サイトページ更新

ア 概要

県内医療機関が求人情報を掲載し、求職者がその情報を検索、確認できるよう、データベース機能を備えた「静岡県医師バンク運用システム」の保守管理を行う。

イ 実施内容

- ・「静岡県医師バンク運用システム」の保守管理
- ・「静岡県医師バンク運用システム」のサイトページの更新 等

第3 医師の復職支援・キャリア支援プログラム紹介動画の作成・発信 (資料1②参照)

ア 概要

医師バンクの取り組みを県内外の医師並びに医療機関等に周知するため、県内医療機関が取り組む医師の復職支援やキャリア支援プログラムを紹介する動画を作成し、医師バンクサイトより発信する。

イ 実施内容

- ・医師の復職支援やキャリア支援プログラム等を実施している県内病院の取材・紹介動画の作成。今年度は、順天堂大学医学部附属静岡病院、藤枝市立総合病院、総合病院聖隷浜松病院の3病院を予定。
- ・医師バンクサイトページ等により作成した動画を発信

第4 医科診療所の事業継続に関するアンケート調査 (資料1③)

(* 本件の詳細は後掲のアンケート調査に関する資料にてご確認ください。)

動画サイト
公開中

医師のキャリア支援情報サイト

静岡県医師バンク

静岡県で唯一の医療関連情報サイトで
「ふじのくに」とつながる

静岡県で働きたい医師・静岡県に関心のある医師の皆様へ

東京に比較的近く、気候が温暖な静岡県(ふじのくに)を
日本一住みやすい街にするためにいっしょに働いてみませんか。全世代の医師が
対象ですスマホで簡単登録が可能です。
登録情報は厳重に管理します。
また、個人情報なしでの
仮登録も可能です。医師のアドバイザーが
直接相談に応じます医師のアドバイザーが
面談(Web可)等により
希望に合った就業先を
紹介します。豊富な求人情報や医療機関からのメッセージ、
静岡県の地域医療、勤務医に関わる情報を届けます最新の勤務医関連情報やキャリア支援情報、
県内の医療の現況をお知らせします。
静岡県で働く医師と静岡県に関心のある医師に
各種のキャリアパス情報を提供します。

医師をお探しの静岡県の医療施設の皆様へ

静岡県医師バンクでは、医師を探されている施設に医師をご紹介します。
無料でご利用いただける静岡県医師バンクへぜひご登録ください。登録/紹介料金は
一切いただきません静岡県と静岡県医師会の運営するサイト
のため安心してご利用いただけます。
紹介に関わる手数料等の費用はすべて無料。事前に面談した上で、
求職者とのマッチング機会を
提供します当バンクが事前に求職者と面談し、
求人条件に合った医師を紹介します。自施設に関心のある
医師数の状況が確認ができますマイページから関心を抱く医師数の
確認が可能です。

静岡県医師バンク運営事務局

Tel. 054-246-6151 [一般社団法人
静岡県医師会内]

E-mail: dr-bank@jim.shizuoka.med.or.jp

静岡県医師バンク専用サイト

<https://www.shizuoka-doctorbank.jp>

静岡県医師バンクでは、
キャリアアップを希望される医師の皆さんに、
様々な支援プログラムを紹介しています。



紹介(インタビュー)
動画はこちら ▶▶



国立病院機構 静岡医療センター

地域の急性期の中心の病院として循環器系疾患を中心にがん、救急を含め総合医療を提供し、同時に神経難病や重症心身障害者等、慢性期の医療を合わせ持った複合型の病院です。



放射線科 医長 一瀬 あずさ 医師



心臓血管外科 医長 波里 陽介 医師

沼津市立病院

静岡県東部地域の中核病院として三次救命救急センターを運営し、専門医療および救急診療に携わっています。沼津市は熱海や伊豆などの観光地や首都圏へのアクセスがよく、プライベートも充実して過ごすことができます。



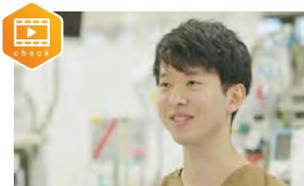
菅本 祐司 副院長



消化器内科 金城 佳緒里 医師

静岡県立こども病院

静岡市北部の閑静な郊外に立地する、病床数279の小児専門総合施設です。当院は、サブスペシャリティの受け入れ機関で、キャリア支援も充実しており、また、子育て支援も充実し、女性医師が働きやすい職場です。



集中治療科 八亀 健 医師



免疫アレルギー科 杉浦 美樹 医師

静岡市立静岡病院

温暖な静岡市の中心部に位置し、関東・関西へのアクセスも良く暮らしやすい立地環境です。高度専門医療を推進し、先生方のやりたい医療を実現するために病院としてサポートします。また、福利厚生なども充実しており、安心して長く働ける病院です。



循環器内科 中川 拓哉 医師



呼吸器内科 渡辺 綾乃 医師

浜松医科大学医学部附属病院

静岡県内で唯一、医学部のある大学病院です。充実したスタッフが安全で高度な医療を追求しながら、大学と連携して、優秀な医師を養成しています。研究機関でもあるので、幅広い分野で医学の発展に大きく貢献できます。



眼科 古森 美和 医師



内科 河合 佑樹 医師

聖隷三方原病院

浜松市北部の基幹病院として高度救命救急センターから日本初のホスピス棟まで幅広い医療を提供しています。豊富な症例と働きやすい職場環境で充実したキャリア形成が可能です。



小児科 和久田 直 医師



整形外科 齊藤 元規 医師

令和6年度静岡県ドクターバンク運営事業に係る医科診療所の事業継続に関するアンケート調査

結果報告書

静岡県委託 静岡県医師バンク

調査概要

- 調査目的 今後、医師の高齢化や後継者不足により、地域医療において重要な役割を担う診療所の維持が困難になることが危惧されることから、地域医療の確保を目的として、医業承継支援策の拡充に取り組むこととし、医業承継に係る具体的なニーズを把握するため、県内全ての医科診療所を対象としたアンケート調査を実施することとした。
- 調査実施 令和6年6月27日～7月26日
- 調査対象 静岡県内の全ての医科診療所（令和5年4月1日現在2,758施設）
- 調査方法 郵送またはWeb回収
- 発送数 2754件
- 回収数 1102件（郵送745件／Web357件） ※回収率40.0%
- 有効回答数 1091件 ※白票またはQ1以降の回答がない11件を無効票とした
- 調査主体 静岡県委託 静岡県医師バンク

医科診療所の事業継続に関するアンケート調査

ご協力をお願いします

静岡県医師会が静岡県からの委託を受けて令和3年1月より運営している「静岡県医師バンク」では、令和6年度の新規事業として「医科診療所の事業継続に関するアンケート調査」を実施いたします。
 本アンケート調査は、診療所の医師の高齢化が進む中、地域医療の確保につなげるため、各診療所における医業承継の具体的なニーズ等を把握することを目的に、県内全ての医科診療所を対象として実施するものです。
 診療等に大変お忙しい中とは存じますが、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年6月26日
 一般社団法人静岡県医師会
 会長 加 陽 直 実

- 1つの診療所につき1回の回答でお願いいたします。
- 事業継続に関するご意向などを問う内容となっておりますが、広くご意見をうかがいたく、事業継続のご意向の有無に関わらずご協力をお願いいたします。
- ご回答いただいた内容については、本調査の目的の以外には使用いたしません。
 また、ご回答いただいた調査票は、事業完了後、本会が責任をもって処分いたします。

アンケートのご回答期限	2024年7月26日（金）必着
お問合せ	静岡県医師会 地域医療課（担当：中山・鈴木） TEL 054-246-6151（平日9時～17時）

＜ご回答の方法＞

ご回答は「郵送」または「インターネット」から行うことができます。

● 郵送で回答される場合

本アンケート用紙へのご記入が済みしたら、同封の返信用封筒に入れてポストへご投函ください。（切手不要）

● インターネットで回答される場合

下記のURLまたはQRコードよりWEB回答画面にアクセスし、ご回答をお願いします。

<https://questant.jp/q/sdb24survey>



※本件の中をご記入ください

■はじめに、先生ご自身ならびに診療所のことについてお尋ねします。以下についてお教えください。

（選択式の質問にはあてはまる番号に○）

F1 年齢	1. 40歳未満 2. 40～49歳 3. 50～59歳 4. 60～69歳 5. 70～79歳 6. 80歳以上
F2 性別	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
F3 所在地(市町)	() 市・町 ※静岡市、浜松市の場合は行政区名までご回答ください。
F4 診療所種別	1. 有床 2. 無床
F5 開設主体	1. 個人 2. 一人医師医療法人 3. 2.以外の医療法人 4. 公益社団 5. 市町 6. その他()
F6 役職	1. 開設者兼管理者 2. 開設者 3. 管理者 4. その他()
F7 診療科目(○は1つ) ※複数ある場合は主たる科目に○	1. 内科 2. 循環器内科・循環器科 3. 消化器内科・消化器科 4. 呼吸器内科・呼吸器科 5. 脳神経内科・脳神経内科 6. 脳神経外科・神経外科 7. 心療内科 8. 精神科 9. 外科 10. 泌尿器科 11. 整形外科 12. 形成外科 13. 美容外科 14. 婦人科 15. 産婦人科 16. 小児科 17. 眼科 18. 耳鼻咽喉科 19. 皮膚科 20. 肛門科 21. 放射線科 22. リウマチ科 23. アレルギー科 24. リハビリテーション科 25. 歯科・口腔外科 26. その他()
F8 担っている地域医療、保健・福祉・介護保険事業等の機能(複数回答可)	1. 初期救急医療(在宅輪番・休日夜間急患センター出務) 2. 各種健診(特定健診・がん検診・乳幼児健診・骨粗鬆症健診・その他) 3. 予防接種 4. 学校医(就学指導を含む) 5. 介護保険(主治医意見書作成・認定審査) 6. 福祉施設協力医療機関・嘱託医(特別介護老人ホーム等) 7. 警察協力医 8. その他()

【貴院の将来的な維持・存続についてお尋ねいたします】

Q 1. 診療所が開設された経緯をお教えてください。(○は1つ)

1. 現在の開設者が開設した	3. 親族以外の第三者から承継した
2. 親族から承継した	4. その他()

Q 2. 自院の将来的な維持・存続についてどのようにお考えか、お教えてください。(○はいくつでも)

1. 親族への承継	4. 閉院
2. 親族以外の第三者への承継	5. その他()
3. 他の医療機関等への事業承継(事業売却、M&A)	

【Q2で1～3を選んだ方】

Q2-1. 承継をお考えの場合、その時期等についてお教えてください。(○は1つ)

1. 5年以内	2. 5～10年以内	3. 10年以上先	4. 未定
---------	------------	-----------	-------

【Q2で4を選んだ方】

Q2-2. 閉院をお考えの場合、その時期等についてお教えてください。(○は1つ)

また、閉院により地域に与える影響についてお教えてください。(具体的に)

1. 5年以内	2. 5～10年以内	3. 10年以上先	4. 未定
---------	------------	-----------	-------

閉院により地域に与える影響(具体的に)お書きください

Q3. 自院の維持・存続にあたり、現時点にて後継者候補がいらっしゃいますか、いらっしゃる場合は、意思確認がなされているかについてもお教えてください。(○は1つ)

1. 後継者候補がいて、承継についても意思確認済み
2. 後継者候補がいるが意思は確認していない
3. 現段階で後継者候補はいない

【Q3で3を選んだ方】

Q3-1. 「現段階で後継者候補はいない」とお答えの場合、その理由をお教えてください。(○は1つ)

1. 医師の子ども、*親族がいらない
2. 医師の子ども、*親族はいるが、現時点で承継の予定がない
3. その他()

*親族…6親等内の血族、配偶者または3親等内の姻族

【Q3で1～2を選んだ方】

Q3-2. 「後継者候補がいる」とお答えの場合、後継者候補についてお教えてください。複数の候補者がいらっしゃる場合は第1候補の方についてお教えてください。(○は1つ)

1. 子ども	3. 非親族で自院の勤務医
2. 子ども以外の親族	4. 非親族で自院の勤務医以外の者

【Q2で2～3を選んだ方】

Q 4. 親族以外の第三者や他の医療機関等への事業承継を検討するにあたって、不安に思うことをお教えてください。(○はいくつでも)

1. 後継者候補を自力で探せるか不安	4. 妥当な金額で事業譲渡できるか不安
2. 信頼できる相談先が見つかるか不安	5. 引退後、生活水準を維持できるか不安
3. 行政手続き等の実務が不安	6. その他()

【全員の方】

Q 5. 自院の維持・存続について、現在、具体的な相談をされている機関等があればお教えてください。(○はいくつでも)

1. 郡市医師会	5. 民間の医療経営コンサルタント
2. 県医師会	6. 取引業者(医薬品・医療機器関連等)
3. 顧問税理士	7. M&A 仲介専門業者
4. 金融機関	8. その他()

Q5-1 今後、自院の維持・存続について、相談をしてみたい機関等があればお教えてください。

【静岡県医師バンクについてお尋ねいたします】

Q 6. 静岡県医師会が静岡県からの委託を受けて「静岡県医師バンク」を運営していることをご存知でしたか。

1. 知っていた	2. 知らなかった
----------	-----------

Q 7. 静岡県医師バンクが令和6年3月に静岡県医師信用組合ならびに静岡銀行と「医業承継支援」に向けた包括連携に関する協定」を締結したことについてご存知でしたか。(○は1つ)

1. 知っていた	2. 知らなかった
----------	-----------

Q 8. 今後、自院の維持・存続について、静岡県医師バンク(静岡県医師信用組合・静岡銀行との連携協定も含めて)に相談をされたいとお考えですか。(○は1つ)

1. 相談したい	3. 現時点ではわからない
2. 相談の予定はない	4. その他()

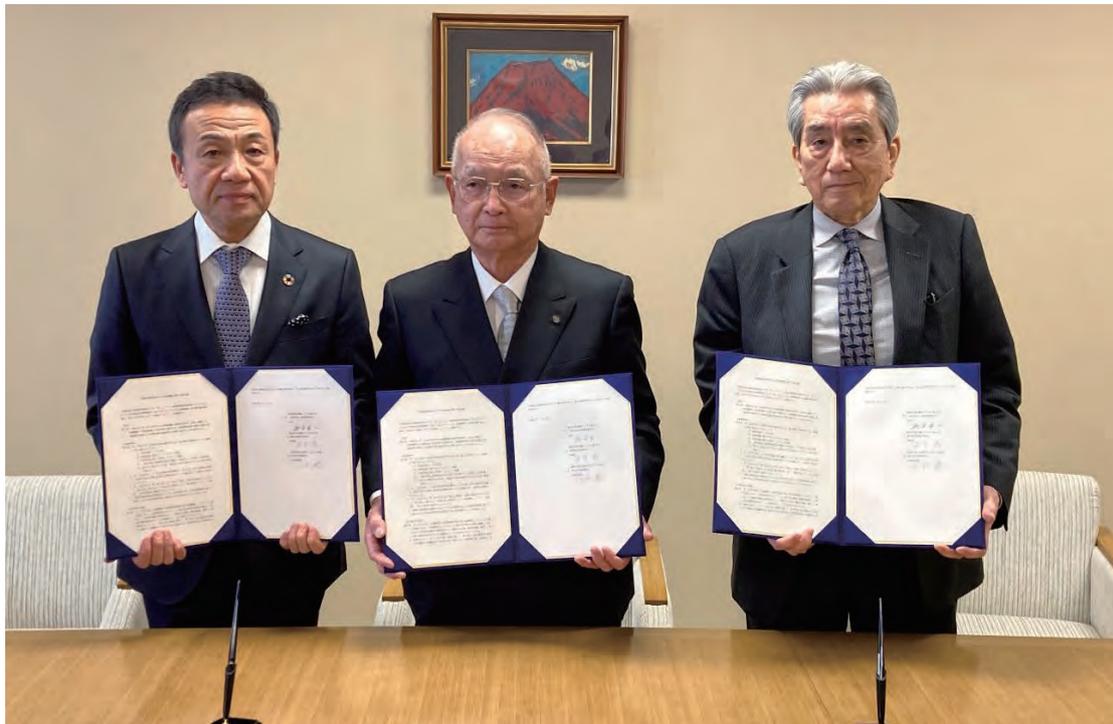
お忙しい中、ご回答をいただき誠にありがとうございます。今後の静岡県医師バンクにおける医業承継支援に関する取り組みに活かして参ります。
なお、ご回答内容についてお問い合わせをさせていただく場合がございますので、差しつかえなければご連絡先(E-mailアドレス等)をお知らせください。
 ※いただいた個人情報については、当バンクにて厳重に管理し、第三者に情報提供いたしません。

診療所名称	【お名前】
ご回答いただいた方	【役職】
ご連絡先 E-mail アドレス	

静岡県医師会、静岡県医師信用組合、静岡銀行による 医業承継支援に向けた包括連携に関する協定の締結について

去る令和6年3月21日(木)、静岡県医師会館において、本会、静岡県医師信用組合、静岡銀行による「医業承継支援に向けた包括連携に関する協定」の締結式を執り行いました。

締結式では、協定締結の趣意を確認した後、紀平会長、静岡県医師信用組合篠原理事長、静岡銀行八木取締役頭取が協定書に署名を行い、協定書を取り交わしました。



静岡銀行八木取締役頭取

紀平会長

静岡県医師信用組合篠原理事長

主な連携事項は、以下のとおりです。

- ・ 医業承継ニーズの共有
- ・ 医業承継に関するアドバイザー業務（医業承継の進め方や後継者の探索など）
- ・ 医業承継に関する研修・セミナーの開催

本協定の締結により、三者が相互に連携して診療所の事業継続（医業承継）を支援することで、地域における医療資源の確保に貢献することが期待されます。

本会としては、医師確保を目的として静岡県から業務委託を受けて実施する「静岡県医師バンク運営事業」と合わせ、会員サービスの一環として医業承継支援に取り組んでまいります。

〈問合せ先〉

静岡県医師会 地域医療課 054-246-6151

SNSの活用



※Instagramより

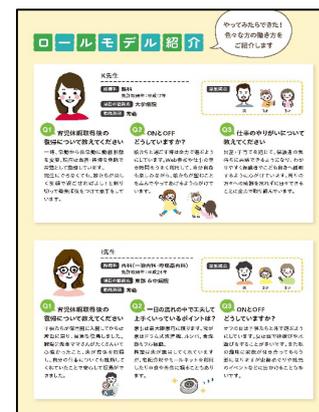
キャリアモデル冊子作成

女性医師のロールモデル記事や、指導者・管理者として活躍する医師のインタビューをまとめた冊子「じぶんらしくたのしくはたらく」を発行

◆印刷数:1000部

◆配布先(2024/09/04配布)

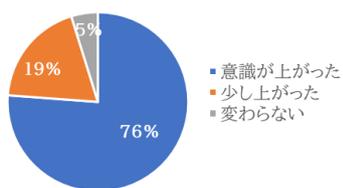
- ・ 静岡県内医療施設(協力診療所等含む)
- ・ 静岡県医師会
- ・ 県外大学病院・医師会等
- ・ その他、医学生の授業、イベント等で配布予定



医師・学生交流会はまキャリ2024

日時:令和6年7月23日(金)15:00~16:10
参加者:26名(学生12名、研修医1名、医師14名)

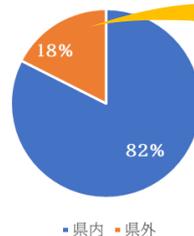
医師支援、ワークライフバランス、男女共同参画に対する意識変化



ロールモデル講演会2024

日時:令和6年9月25日(水)17:30~19:00
参加者:80名(医師48名、学生15名、その他17名)

参加者内訳



【県外】

- 北海道
- 島根
- 東京
- 徳島
- 埼玉
- 山口
- 石川
- 熊本
- 岐阜
- 佐賀



静岡県女性医師数調査 中間報告

静岡県内の医療機関に所属する女性医師の就業実態を調査し、評価することにより、県内女性医師支援活動の現状把握と今後の活動の方向性を検討することを目的としています。

◆対象：静岡県内医療施設 171施設（現在51施設回答）

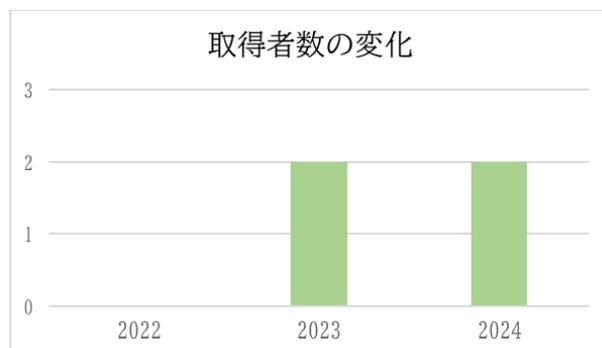
●育児休暇取得者数

男性	女性
25人	41人



●介護休暇取得者数

男性	女性
0人	2人



2023年度相談事業について ※詳細は活動報告P5～P7を参照

相談者数：49名（医師40名、担当者等9名）・相談回数：145回

